

- 問1 南半球に位置する南アフリカ共和国が、ヨーロッパ諸国などへオレンジを輸出する際、北半球の生産国に対して持っている有利な条件を選んでください。 (2026年 栃木県公立入試 類似)

1. 北半球と季節が逆になるため、ヨーロッパの収穫時期ではない時期に供給できる。

2. 赤道に近いため、北半球よりも輸送距離が短く、鮮度を保ちやすい。

3. 先進国からの投資により、北半球よりも高度に自動化された農場が多い。

4. 降水量が極めて多いため、灌漑施設を作らなくても大量に生産できる。
- 問2 サバナ気候において、一年の中で降水量の多い雨季と、ほとんど雨が降らない乾季が明瞭に分かれる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)

1. 一年中、赤道低圧帯の影響のみを強く受けることで、毎日午後にはスクールが発生し続けるため。

2. 大陸内部に位置しており、海から遠いために一年を通じて乾燥した季節風の影響を強く受けるため。

3. 寒流の影響で空気が冷やされ、上昇気流が発生しにくくなる時期が半年間続くため。

4. 上昇気流が発生しやすい赤道低圧帯と、乾燥した下降気流が発生する中緯度高圧帯の影響範囲が季節によって移動するため。
- 問3 イギリスのロンドン付近における気候の特色を説明した資料において、年平均気温が約12.9℃、年間の降水量が約534.3mmであり、月ごとの降水量が年間を通じて40～50mm程度でほぼ一定であるような気候区分を何と言いますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 熱帯雨林気候

2. 西岸海洋性気候

3. 地中海性気候

4. 温暖湿潤気候
- 問4 北アメリカ北部の高緯度地域において、年平均気温が約10度と低く、冬の気温が氷点下まで下がるという気候条件が生じる主な理由と、人々の生活への影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)

1. 大陸の西側に位置し、寒流の影響で夏に気温が上がらないため、一年中厚手の毛皮を着て生活している。

2. 赤道に近く上昇気流が発生しやすいため年間を通じて雨が多くなり、高床式の住居が普及している。

3. 標高が極めて高い山岳地帯であるため空気が薄く、酸素ボンベを携帯して移動することが一般的である。

4. 高緯度で太陽の光を受ける角度が低いため冬の寒さが厳しくなり、住宅には高度な断熱材や暖房設備が必要となる。
- 問5 ロシアのヤクーツクなどの寒冷地で見られる集合住宅は、建物の床下を地面から離れた「高床式」の構造になっています。このように建築する理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)

1. 地面からの湿気が建物内にこもるのを防ぎ、建材である木材の腐食を抑えるため

2. 冬場の激しい積雪によって、一階部分の出入り口や窓がふさがれるのを防ぐため

3. 夏場の激しい降雨によって発生する大規模な洪水から、住居が浸水するのを防ぐため

4. 暖房などの建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が沈下するのを防ぐため
- 問6 アフリカ大陸の多くの国々では、ヨーロッパ諸国から地理的に遠く離れているにもかかわらず、フランス語や英語が公用語として広く使われています。このように、かつての支配国と独立後の国との間で言語が共通している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)

1. 独立後の平和条約において、国際連合の公用語の中から自国の言語を選択することが義務付けられたため

2. かつて植民地として支配を受けていた宗主国の言語が、独立後も行政や教育の場で維持されたという歴史的背景があるため

3. 先進国からの直接投資を円滑に受け入れるために、経済的な結びつきが強い国の言語を後から導入したため

4. 特定の宗教が伝播する過程で、その教典に記された言語が日常生活に浸透し、そのまま公用語となったため
- 問7 2019年の世界生産統計でアメリカ合衆国、中国、ブラジルが上位3か国となっており、近年では家畜の飼料やバイオ燃料の原料としての需要も急速に高まっている農産物はどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)

1. オリーブ

2. 茶

3. とうもろこし

4. 綿花
- 問8 アジアの都市における気候の特性について述べた次の説明文のうち、最寒月（1月）の平均気温が約15度と氷点下にならず、夏季（7・8月）には気温が30度近くまで上昇し、さらに6月から8月にかけての月間降水量が300mmを超える顕著な増加を見せる都市として、最も適切なものを選んでください。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)

1. ホンコン

2. バリクバパン

3. リヤド

4. ビョンヤン
- 問9 アメリカ合衆国の中央平原などにおいて、広大な土地に多額の資本を投じ、大型の機械や航空機などを用いて大規模な生産を行う農業経営の形態を何と呼びますか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)

1. 企業的な農業

2. 混合農業

3. 地中海式農業

4. 自給的農業
- 問10 ムスリムと呼ばれる信者たちが、一日のうち決まった時間に聖地メッカの方向に向かって礼拝を行い、イスラム暦の9月には日中の飲食を断つ「断食」を行う宗教は何ですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. ヒンドゥー教

2. 仏教

3. キリスト教

4. イスラム教
- 問11 世界の諸地域における宗教の広がりについて述べた次の文のうち、パキスタンにおいて総人口の96.5%という極めて高い信者数の割合を示し、西アジアや北アフリカで広く信仰されている宗教として最も適切なものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. イスラム教

2. キリスト教

3. ヒンドゥー教

4. 仏教
- 問12 世界各地で見られる宗教の特色と文化について、ヨーロッパ諸国で信仰され、そこから南北アメリカ大陸へと広がった宗教の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 鳥取県公立入試 類似)

1. 東南アジアのタイなどで広く信仰され、寺院での修行や慈悲の心を重んじる宗教である。

2. インドで最も多くの信者を持ち、カースト制度などの社会構造とも密接に関わってきた宗教である。

3. ドイツなどの諸国において、冬の伝統行事であるクリスマスマーケットに象徴されるように、人々の生活習慣に深く浸透している宗教である。

4. 西アジアや北アフリカを中心に広がり、一日に数回の礼拝を行うなど厳しい戒律を持つ宗教である。
- 問13 南半球のアルゼンチン東部、ラプラタ川流域に広がるパンパや、オーストラリアの東南部は、温暖で一定の降水量があり、小麦の栽培や牧畜などの農業が盛んです。これらの地域が共通して属する気候帯として、正しい名称を選びなさい。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 熱帯

2. 冷帯（亜寒帯）

3. 乾燥帯

4. 温帯

答え合わせ・解説

問1	答え 1 北半球と季節が逆になるため、ヨーロッパの収穫時期ではない時期に供給できる。	南アフリカ共和国は南半球に位置するため、スペインなどの北半球の国々とは季節が逆転します。これにより、北半球の産地が収穫端境期（品薄になる時期）を迎える頃に収穫・輸出を行うことが可能となり、国際市場において高い競争力を持っています。このように季節の違いを利用した農業は、南半球の国々が世界市場へ参入する際の大きな強みとなっています。
問2	答え 4 上昇気流が発生しやすい赤道低圧帯と、乾燥した下降気流が発生する中緯度高圧帯の影響範囲が季節によって移動するため。	サバナ気候の最大の特徴である雨季と乾季の交代は、地球規模の気圧帯の移動によって生じます。太陽の直射を受ける地域が季節によって南北に移動するため、雨をもたらす赤道低圧帯（熱帯収束帯）に覆われる時期は雨季となり、乾燥した中緯度高圧帯（亜熱帯高圧帯）に覆われる時期は乾季となります。
問3	答え 2 西岸海洋性気候	ロンドンは温帯に属しており、その中でも一年を通じて降水量の変化が少なく安定していることが大きな特徴です。夏季も極端な高温にならず、冬季の寒さも比較的穏やかなこの気候は、偏西風と暖流の影響を強く受ける地域に見られます。地中海性気候のように夏季に極端に乾燥したり、熱帯雨林気候のように年間を通じて多雨で高温になったりすることはありません。
問4	答え 4 高緯度で太陽の光を受ける角度が低いため冬の寒さが厳しくなり、住宅には高度な断熱材や暖房設備が必要となる。	高緯度地域では、低緯度地域に比べて太陽光が斜めに差し込むため、単位面積あたりに受けるエネルギーが少なくなります。これにより冬の気温がマイナス10度近くまで下がる過酷な環境となるため、カナダなどの地域では室内を効率よく暖めるセントラルヒーティングや、熱を逃がさないための住宅構造が発達しています。
問5	答え 4 暖房などの建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が沈下するのを防ぐため	シベリアなどの寒冷地では、地下に一年中凍ったままの「永久凍土」が広がっています。暖房の効いた建物が直接地面に接していると、その熱によって永久凍土が溶け、地盤が緩んで建物が傾いたり沈んだりする恐れがあります。そのため、床下に隙間を作って外気（冷たい空気）を通し、建物の熱が直接地面に伝わらないように工夫されています。東南アジアなどの低地で見られる高床式住居は主に湿気や洪水対策ですが、寒冷地では地盤の安定が目的であるという違いを理解しておくことが重要です。
問6	答え 2 かつて植民地として支配を受けていた宗主国の言語が、独立後も行政や教育の場で維持されたという歴史的背景があるため	アフリカや南アメリカなどの国々でヨーロッパの言語が公用語となっているのは、19世紀から20世紀にかけて行われた植民地支配が主な要因です。支配国（宗主国）は自国の言語を統治や教育の手段として導入しました。独立後も、国内に多様な民族と言語が存在する場合、特定の民族語を公用語にすると対立が生じる恐れがあるため、共通の行政用語として旧宗主国の言語が引き続き採用されるケースが多く見られます。
問7	答え 3 とうもろこし	とうもろこしはアメリカ合衆国の中西部（コーンベルト）などで大規模に生産されており、世界で最も生産量が多い穀物の一つです。人口増加に伴う食肉需要の拡大による飼料用としての利用に加え、環境負荷の低減を目的としたバイオエタノールの原料としての重要性も増しています。
問8	答え 1 ホンコン	ホンコンは温帯の温暖湿潤気候に属しており、冬季も比較的気温が高く、夏季には海洋からの湿った空気がもたらされるため降水量が非常に多くなるという特徴があります。これに対し、リヤドは降水量が極めて少ない砂漠気候、ビョンヤンは冬季の気温が氷点下になる冷帯（亜寒帯）気候、バリクパパンは年中高温多湿な熱帯雨林気候であるため、提示された気温と降水量の推移には合致しません。
問9	答え 1 企業的な農業	アメリカ合衆国では、1戸あたりの耕地面積が非常に広く、大型のコンバインや航空機を用いた農業散布など、高度に機械化された生産体制がとられています。このような、効率性を重視し、市場への出荷を目的として大規模な投資を行う経営スタイルは、工業的な側面を持つことからこのように表現されます。
問10	答え 4 イスラム教	イスラム教では、礼拝、断食、信仰告白、喜捨、巡礼が信者の五つの義務（五行）とされています。礼拝は毎日5回、聖地メッカの方向を向いて行われます。断食はラマダーンと呼ばれる月に行われ、信仰心を高める重要な行事です。
問11	答え 1 イスラム教	パキстанは西アジアに隣接し、歴史的にイスラム教との結びつきが非常に強い国です。イスラム教は唯一神アッラーを信仰し、西アジアから北アフリカ、さらには東南アジアのインドネシアなどへ広まりました。統計資料においてイギリス（約4.4%）や中国（約1.8%）と比較して、パキстанのように信者率が90%を超える国があることは、この宗教の地域的な偏りを示す大きな特徴です。
問12	答え 3 ドイツなどの諸国において、冬の伝統行事であるクリスマスマーケットに象徴されるように、人々の生活習慣に深く浸透している宗教である。	キリスト教は、ヨーロッパの文化や年中行事と密接に関わっています。宗教別人口構成比で見ると、ヨーロッパ諸国の影響を強く受けた南北アメリカ大陸でも、この宗教が支配的な割合を占める傾向にあります。他の選択肢は、順にイスラム教、ヒンドゥー教、仏教の解説です。
問13	答え 4 温帯	南半球の中緯度地域に位置するアルゼンチンのパンパやオーストラリア東南部は、四季の変化が比較的穏やかで、農業に適した降水量がある「温帯」に属しています。これに対し、同じ南半球でもオーストラリアの内陸部などは降水量が少なく、異なる気候帯が広がっています。